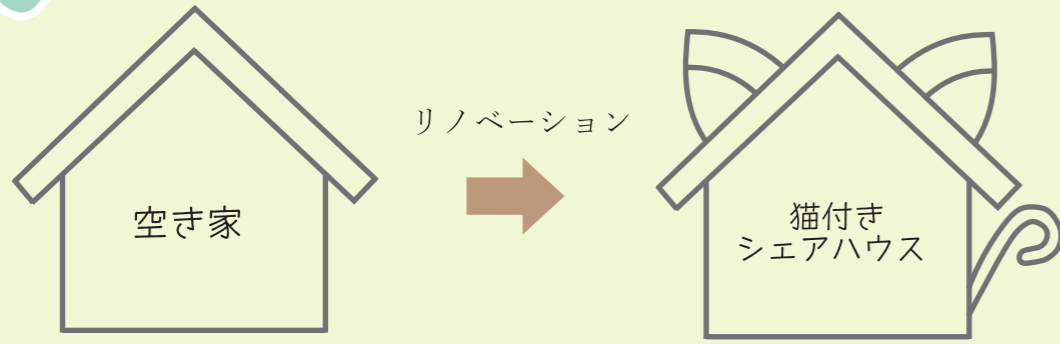
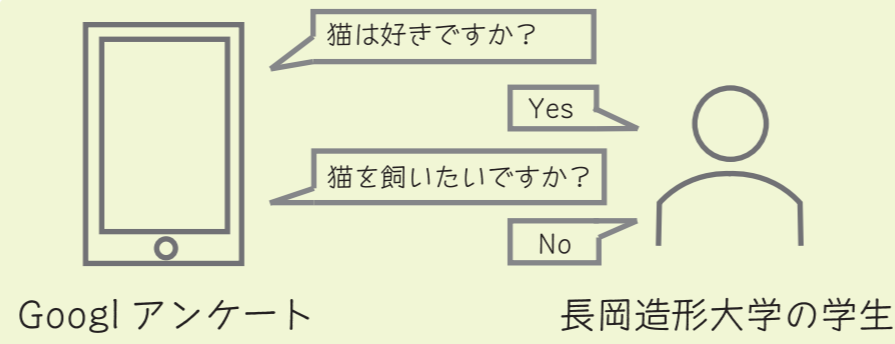


## 研究の目的と調査方法

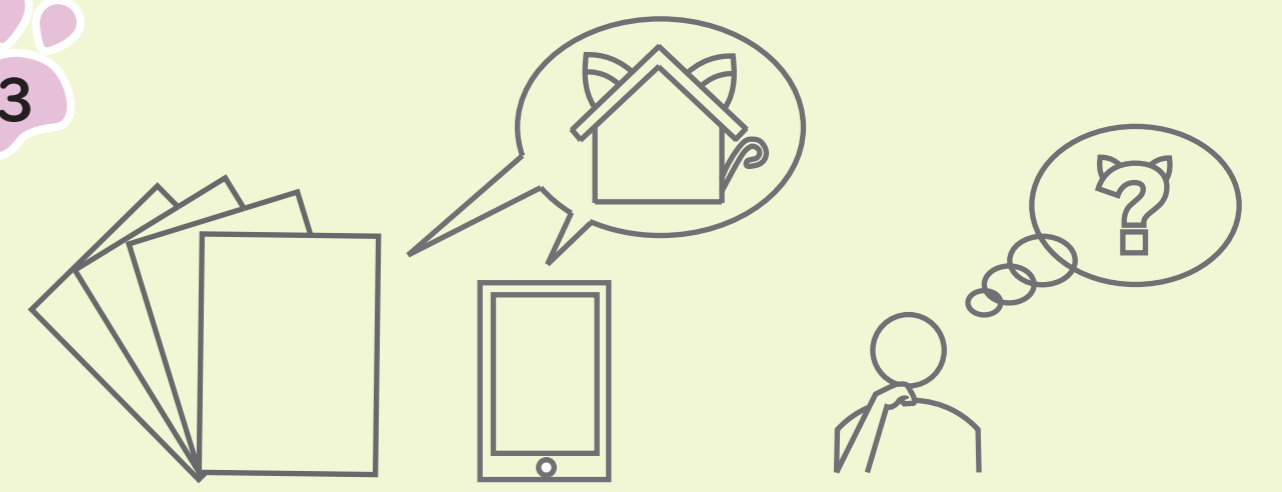
地方での猫付きシェアハウスが少ないということに焦点を当てて長岡市内に猫と暮らせるシェアハウスを考え、アンケートを取る。そのアンケート結果やこれまで調べた内容から地方での猫付きシェアハウスの効果や課題について考察することを目的とする。



長岡にある空家をリノベーションして猫付きシェアハウスを想定



長岡造形大学に通う学生を対象にアンケートを取る



これまで調べた事やアンケート結果から猫付きシェアハウスの地方展開について課題や展開について考える

## 長岡に想定した猫付きシェアハウス

●対象者：長岡造形大学に通う学生 ●入居者数：3人



家賃	
賃料：10000	猫費用とは、猫との生活に必要な品（餌、猫砂、定期的診断）の費用の事。 1か月の猫との暮らしで掛かる費用は約13000円以上掛かる為、普通に掛かる費用よりは安い3000～10000円で設定している所が多い。
共益費：15000	
猫費用：10000	
合計：35000	

●リフォーム費用について…

電気工事、壁の工事、床のマット、キャットタワー等の費用を合わせると…リフォーム費用合計は598806円となった。

家賃が3万5千円で入居者3人が全員入居した場合、この建物自体の賃料は5万5千円であるので  
(35000×3) - 55000 = **50000円** (利益)

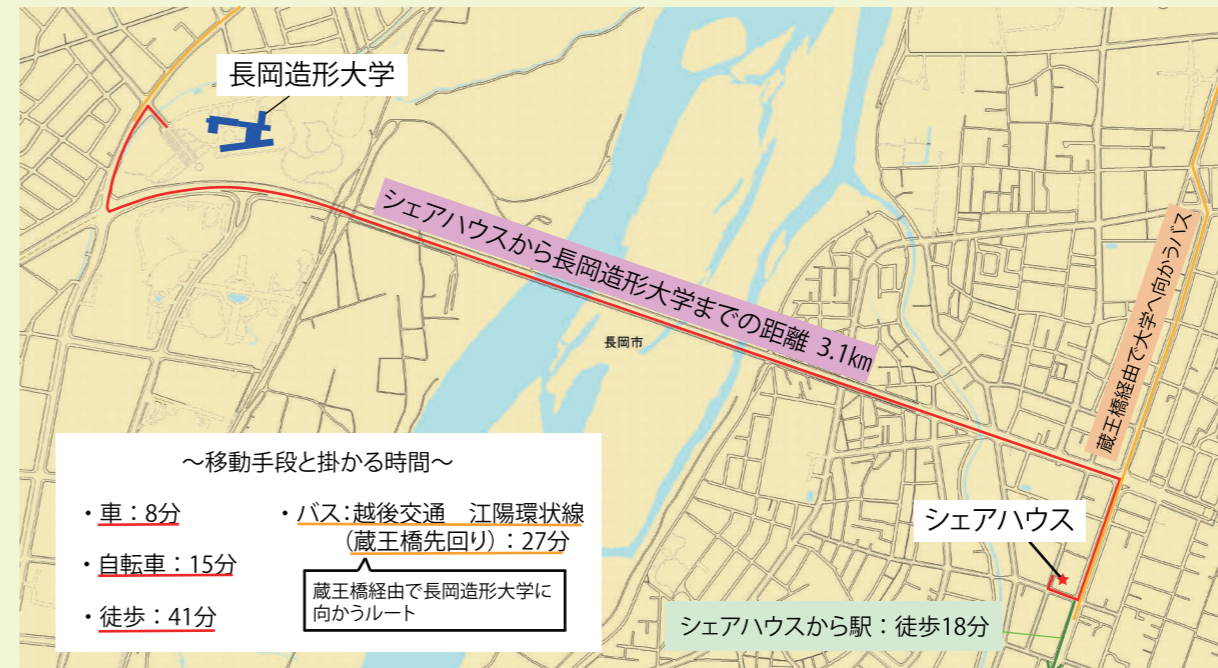
つまり…、リフォーム費用を利益で割ると、  
598806÷50000=11.97612  
約1年でリフォーム費用を賄う事が出来るという計算になる。

利益が出ると次の猫付きシェアハウスに向けての費用を貯める事が出来る為、新たな猫付きシェアハウスを作り、増やしていく事が可能である。

### 対象の建物の情報

種類	賃貸物件 一般住宅
賃貸価格	5万5千円/月
敷金礼金	11万円
所在地	新潟県長岡市西神田町
構造・規模	木造 2階建 4DK
築年月	昭和40年
土地面積	101.51㎡ (30.71坪)
駐車スペース	車庫1台 (軽自動車) 別途追加相談可
空き家になった時期	平成28年3月
リフォームの可不可	可
室内ペット	可
家屋の状況	床の不陸あり

●長岡造形大学と猫付きシェアハウスまでの距離



・長岡造形大学からシェアハウスまでは長岡大橋を渡る必要がある。  
 ・近くのバス停からは、蔵王橋を経由して大学前まで行くバスが出ており、遠回りとなるため、27分ほど掛かる。

●ロケーションマップ

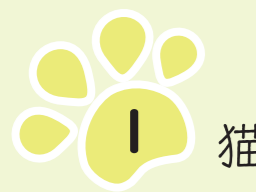


・猫用の日用品や餌等は徒歩26分の所(自転車約8分)の所にコメリで購入可  
 ・すぐ近くにウエルシアやセブンイレブがあり日用品を揃える事が出来る。  
 ・徒歩15分圏内に動物病院がある。

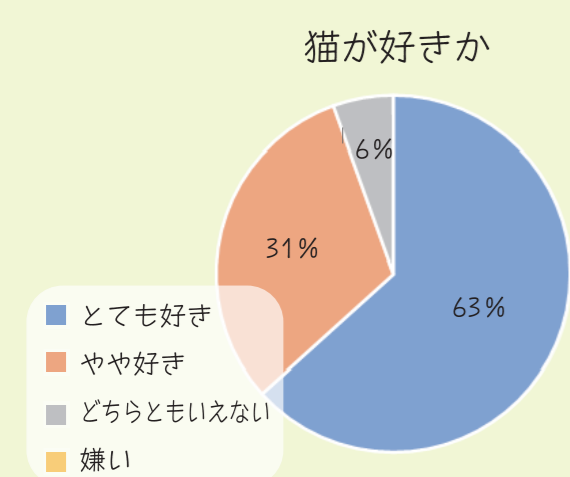
## アンケート結果と考察

11月15日から11月29日までGoogleフォームにて長岡造形大学に通う学生を対象に行なったアンケートの結果。

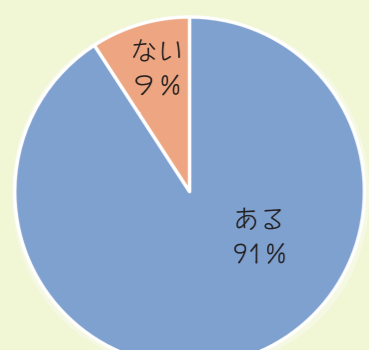
回答人数：109人



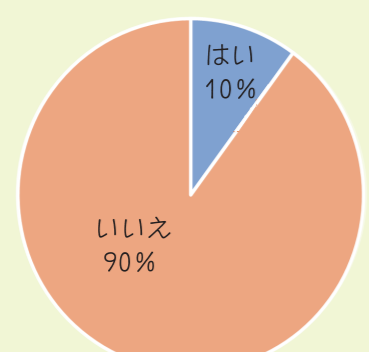
### 1 猫好きさ



### 猫殺処分問題に関心があるか



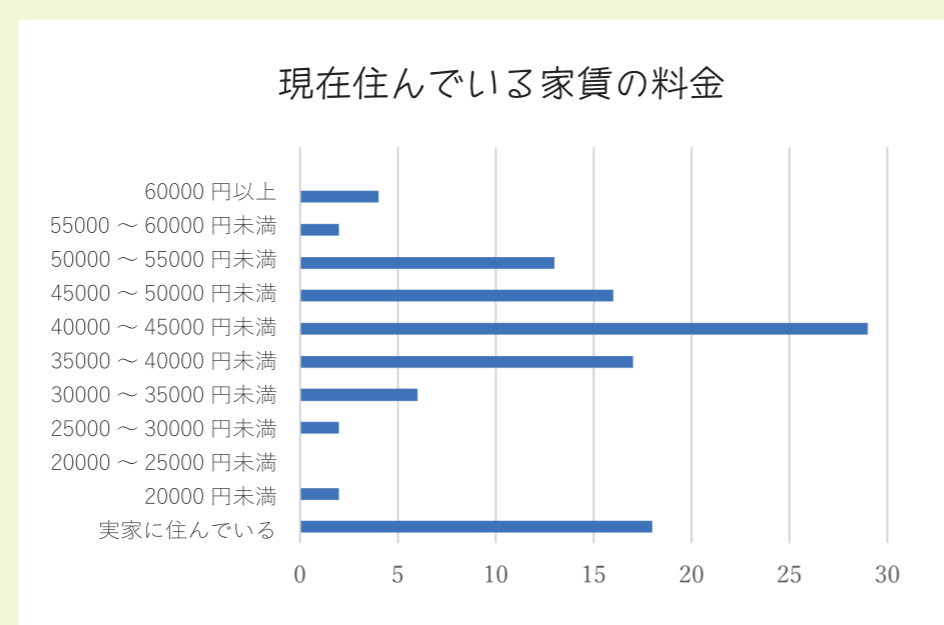
### 猫付きシェアハウスを知っているか



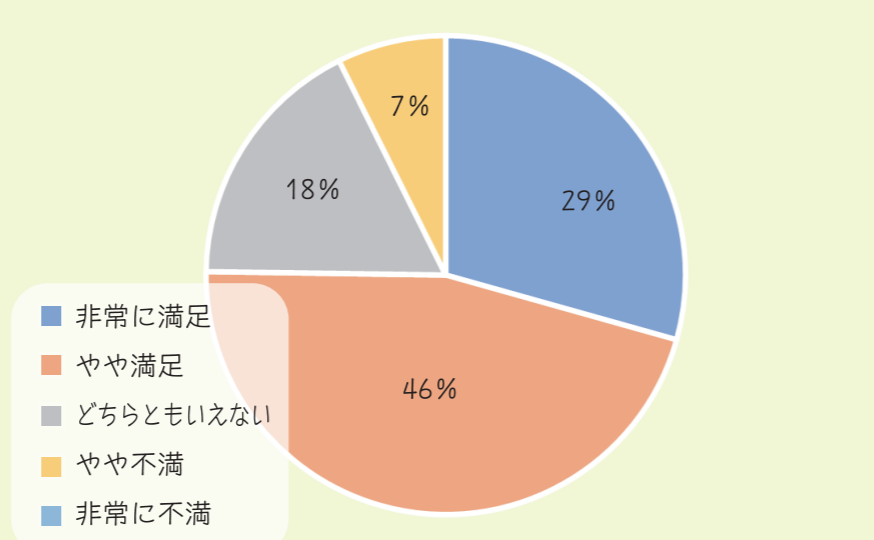
長岡造形大学の大学生は猫好きも多く、保護猫殺処分問題に対しても関心が高い猫付きシェアハウスを知っている人は少ない。  
 →猫付きシェアハウスの認知度は低いことがわかる。



### 2 現在の家賃と満足度



### 現在の家賃に対する満足度

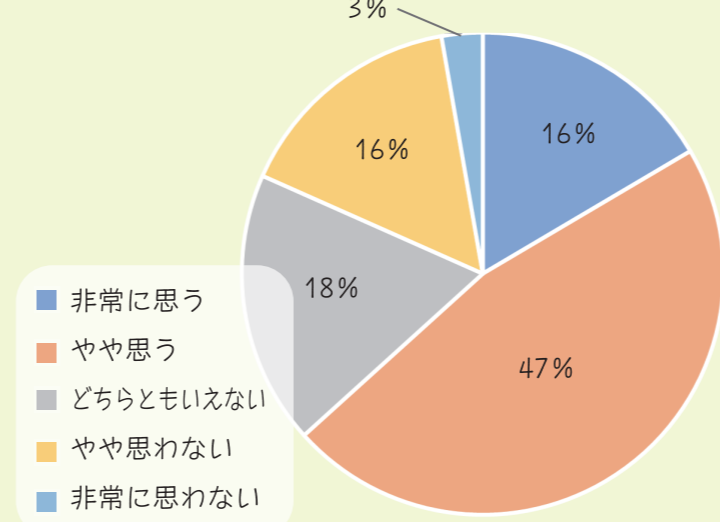


全体の約69%の人が3万5千～5万5千円の賃料で住んでいる現在の住んでいる家賃に対して、全体の75%が納得している  
 →長岡造形大学の学生の賃料の了解範囲：3万5千～5万5千円



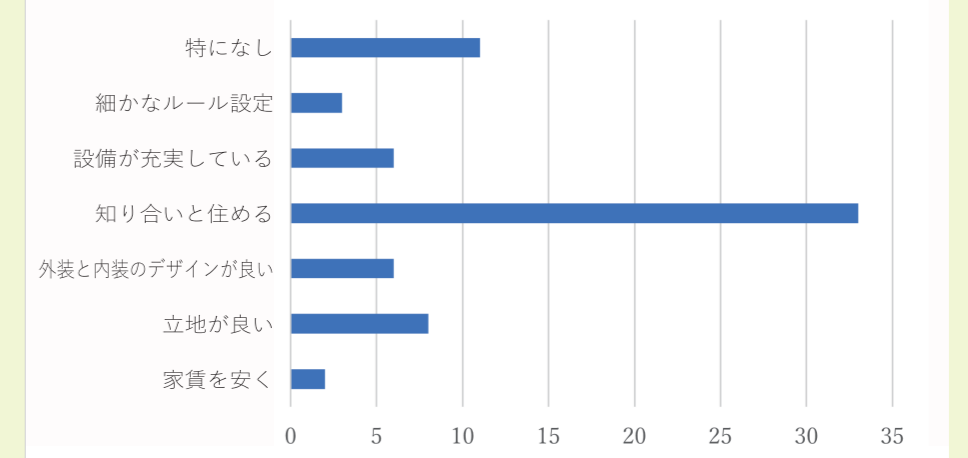
### 3 長岡に想定した猫付きシェアハウスについて

#### この猫付きシェアハウスに住みたいと思うか

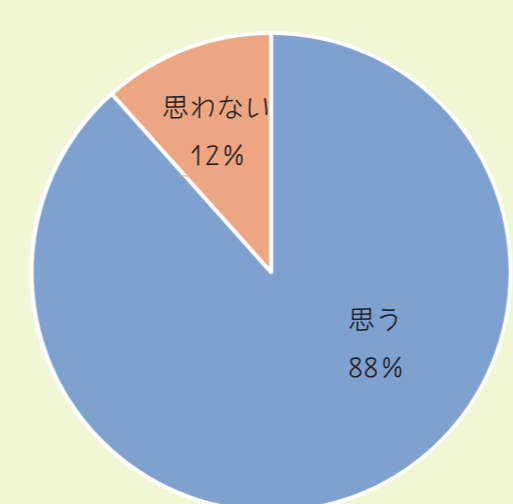


住みたいと回答した69人

#### もっと住みたいと思える条件



#### 退去時に猫を引き取りたいと思うか



109人中69人(全体の63%)が猫付きシェアハウスに住みたいと回答。その69人のうち退去時に猫を引き取りたいかと問いて61人(88%)が引き取りたいと回答

長岡に需要があり、猫付きシェアハウスは保護猫譲渡数を増やす事が出来る

## 考察

アンケート結果から…

- ・猫付きシェアハウスの認知度は低い
- ・想定入居者数の3人よりもはるかに上回る結果となり、猫付きシェアハウスの需要はある
- ・猫付きシェアハウスは保護猫譲渡数を増やせて、殺処分ゼロに貢献する取り組みであると考えられる

しかし、今回の結果は…

大学が多くあり比較的若者が多い土地であるという長岡の特殊性があり、今回のアンケート結果から家賃が低いという事だけでなく、若者が友達と一緒に住むというところに需要があり、大学がなかったり、若者が都会に移動してしまっている地域で行くと結果が変わってくる可能性がある

そのため、今回の研究から地方全体の猫付きシェアハウスの展開として考える事が出来ない。

今後猫付きシェアハウスの地方展開について考える為に、長岡以外の別の地方に想定してアンケートをとり、データを集めていく必要があると考える。

しかしながら、本研究を通して猫付きシェアハウスに関して見つけた効果が1つと課題が2つある。

期待できる効果…

このシェアハウスは空家をリノベーションして活用することが出来るため、空家問題解決にも繋がる。

これからの課題…

1つ目は、猫付きシェアハウスの認知度の低さである。今回は猫付きシェアハウスの効果も十分あり、潜在的可能性が高いと考えられるため、これから認知度を高めていくために普及するための活動が必要であると考えられる。

2つ目は、立地的問題である。猫付きシェアハウスを作るのに望ましい場所としては動物病院が近くにある所と限られてくる。また車社会である事が多いため地方に考える場合は駐車場を設ける必要がある。